過去最大規模の予算案!!本当に市民に必要な ものかどうか議会でしっかりと議論しました!! 令和7年度 当初予算額 662.3億円!

ふるさと納税への取り組み(総務安全分科会)



ふるさと納税について、令和7年度は中間事業者へ 委託するための予算があがっているけど、寄付額増 加の見込みはどのようになっているの?



現在、市外の方から桑名市へいただく寄附額よりも、桑名市民が市外の自治 体へ寄付をする金額の方が多くなっていますので、中間事業者との連携によ り、桑名市への寄附額を増加させ、まずは両者が同額程度になることを目標 にしています。

中間事業者と連携することによって、返礼品の品目数は増えるの?

他市では中間事業者との連携により100品目単位で増えているところ もあり、桑名市も現状より相当数増やすことを目指しています。



桑名駅周辺の施設整備(都市経済分科会)



令和7年度に、桑栄ビルの所有権移転が整い次第、新施設を整備するための 実施協定を長島観光開発株式会社と早急に締結し、令和8、9年ぐらいの2年 間で工事を進めていきたいと考えています。



工事について、令和7年度には何か計画がされているの?

現在、長島観光開発株式会社と協議しておりますが、 引き続き設計等について、協議を進めていきます。

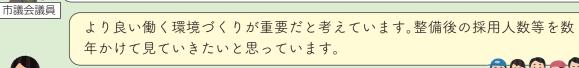


中小企業の働きやすい環境整備への補助

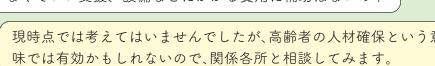
な企業活動を推進するためには、人材確保は大きな課題となっています。 補助金を交付するための予算が計上されています。 補助額:対象経費の1/2以内で上限 100 万円(1事業所につき1回のみ)

:男女別利用、外国人利用を目的としたトイレ、更衣室、休憩室、シャワー室等の整備など

室等の整備となっているが、これを整備することにより人材確保の効果はあるの?



高齢者人材の確保のための経費、例えば重たいものを持た なくていい支援、設備などにかかる費用に補助はないの?





教育ICTの環境整備 (教育福祉分科会)

新学習指導要領で学習の基盤となる資質・能力に定義された情報活用能力を、桑名の子どもたちが 9年間の義務教育を通して身に付けられるようにするため、市立小中学校におけるICT環境の整備を 継続的に行っており、そのための費用が計上されています。 ※ICT・・・情報通信技術



令和6年度と比べて、令和7年度は約1億円予算 が増額しているが、具体的に何が変わったの?

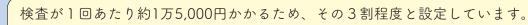


先生方の働き方改革に繋がるような校務支援システムの機能強化や、新システムの 導入を計ります。また、普通教室と一部の特別教室に大型モニターを導入します。

市の実施する胃がん検診(教育福祉分科会)



これまで胃X線検査(バリウム)のみだった胃がん検診が、令和7 年度から内視鏡検査ができるように進めているのは、とてもよい と思うが、本人負担額(一般)4,000円となった理由は?





編集/桑名市議会広報広聴委員会

副委員長/渡辺 仁美 伊藤 知美、森 英一、太田 誠

伊藤 真人

議会に興味を持っていただけるよう、 「読みたくなる議会だより」を目指 し、広報広聴委員会の委員6名で編集 をしています。皆様にとって、身近 な議会になるよう今後も努力いたし

女性のウェルビーイング推進(総務安全分科会



ウェルビーイングとは…

身体的・精神的・社会的に良い状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の 意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

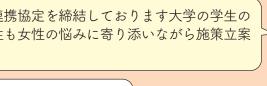
桑名市は、女性のウェルビーイング推進宣言として、"誰一人取り残さない社会"の実現を目指し、すべての女 性がこころとカラダを大切にし、自分らしく輝き、幸せを実感できるまちづくりに取り組むことを宣言しま した。具体策の一つとして、こころ・カラダラボを立ち上げ、市民だけでなく企業、専門家など様々な立場か ら「ALL KUWANA」で向き合い、女性特有の悩みに寄り添う施策などを立案していく試みをはじめます。



市議会議員

こころ・カラダラボには、男性人材も入れていくということだが、どういった人たちを 想定しているの?

市内で店舗経営されている方や、包括連携協定を締結しております大学の学生の 方、市の職員などを想定しており、男性も女性の悩みに寄り添いながら施策立案 に参加してもらいたいと考えています。

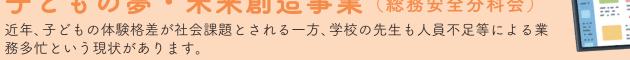


国にも女性健康相談センターというものがあると思うが、 連携はとっていくの?

今後、こころ・カラダラボの活動内容をみながら、連携していきたい



子どもの夢・未来創造事業 (総務安全分科会)



そこで、すべての子どもたちの体験機会の確保・体験格差の是正を目的とした事業を新たに開始するた めの費用が計上されています。具体的には、さまざまな体験授業をオンライン上でメニュー化し、タブ レット等から学校の先生等が申し込めるようにすることで双方の課題解決を図っていきます。

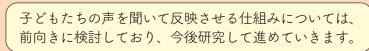


この事業は、現場となる小中学校等と協議されたうえで立案されたものなの?

学校の先生から、いろいろな体験を子どもたちにさせてあげたいけれども、なか なか新しいことが見つけられない、どこにどのように申し込めばいいかわからな いといったお声をお聞きしている。そういった声を聞きながら進めています。



子どもたちのための事業なので、子どもたちに実施して 欲しい体験授業などの希望を聞くことは考えているの?





現在、桑名駅の西側は、駅へのアクセス道路や駅前広場が未整備で木造密集市 街地が連続するなど、早急な都市基盤整備が望まれる地域です。

このため、土地区画整理事業により、道路・駅前広場・公園・下水道等の公共 施設を整備し、住環境の改善、駅西口への交通処理の円滑化を図っています。



多数イベント等も行われる桑名駅前において、トイレの有無は重要だ と思うが、桑名駅西側の土地区画整理事業には、トイレ設置の計画も 入っているの?



現在の暫定ロータリーにおいて、社会実験としてトイレを含めたカフェ 等の利便施設を設置できるよう、広く事業者から提案を募集する準備を



子ども、子育て家庭に向けたフードバンク事業(教育福祉分科会)

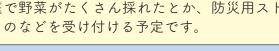
桑名市では令和7年度から、様々な理由で市場に流通できない食品等を企業及び個 ないよう、無料若しくは低額で、食事や食材等の提供などを実施する団体等に、 受け入れた食品等を配布し、食品ロス削減と地域福祉の増進、SDGs の達成に資す る事業を開始するための費用が計上されています。



企業から食品等を集めるというのは箱が汚れたりといった売 り物にならないようなものだと思うが、個人から集めるとい うのは、どのような方法で、どのようなものを集めるの?



家庭で野菜がたくさん採れたとか、防災用ストックの賞味期限が近くなってき たものなどを受け付ける予定です。



お問合せ







〈発行〉桑名市議会 〈編集〉広報広聴委員会

2025年(令和7年) 6月1日号

第37号

くわな市議会だより



製 桑名市で新たな条例が施行されました

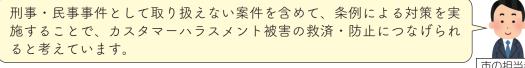
カスタマーハラスメント防止条例

桑名市では「桑名市カスタマーハラスメント防止条例|が令和6年12月議会にて可決され、令和7 年4月1日に施行されました。

この条例は、カスタマーハラスメントによる被害の防止と回復を目的としており、具体的な制裁措 置として、悪質な行為者の氏名を公表することが含まれている日本で初めての条例として、全国的

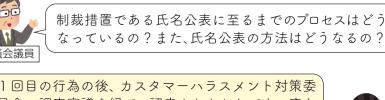
疑問点について市議会でしっかり議論しました!!



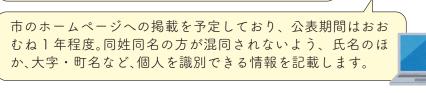


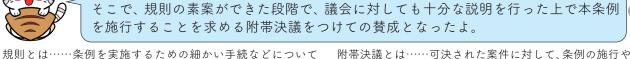
誰がどのようにカスタマーハラスメントの判断をするの?

市長から諮問を受けたカスタマ―ハラスメント対 策委員会が、客観的な事実や証拠に基づき、双方の ATA 意見も聴取した上で、慎重に判断していきます。



員会の調査審議を経て、認定されたとしても、直ち に警告を行うわけではなく、警告や公表の前には、 行為者本人とカスタマーハラスメント対策委員会「 の意見を聞いた上で、市が慎重に判断して対応して 市の担当者







桑名市議会教育福祉委員会で議論を進めてきた「桑名市こどもの権利条例」が令和6年 12 月議会 にて可決され、令和7年4月1日に施行されました。

なぜ「こどもの権利条例」が必要なのか

全てのこどもたちは、

一人ひとりがかけがえのない

幸せに生きる権利を持っています

できるようになっているよ

ら見直しを行っていくことと規定されているんだ!

こどもは社会の宝であり、未来を担う存在です。しかし、いじめや虐待、貧困などの課題がある

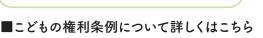
こどもが安心して成長し、自分らしく生きられる環境を整えることは、市の重要な責務です。 の条例は、こどもの権利を明確にし、市の施策にこどもの視点を反映させるために必要です。こ どもの声を尊重し、大人とこどもが共により良い未来を築くために制定しました。



れ、令和6年8月に素案を完成。その後のパ ブリックコメントを経て、令和6年12月5日 に条例案が可決されました。

啓発活動スタート!

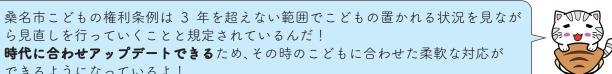
まずは市民の皆さんに条例を知っ てもらえるように、啓発活動を行っ ていくよ!



パソコンから

桑名市こどもの権利条例







開かれた議会に向けた取り組み 市民のみなさんに開かれた議会を目指して、 さまざまな取り組みを進めています!

令和6年12月に就任した議長、副議長は**議会活動への市民参加の促進が大事**だと考えていて、 これまで以上に市民の皆さんから、広く意見を聴いて、政策に反映すべきだと所信表明で発言しました。

桑名市カスタマーハラスメント防止条例が 施行されました!

これらはすべてカスハラです

誰もが安心して働けるまちへ

事業の執行に関する要望や留意事項を述べる決議

ご相談フォーム

議会まちなかミーティングを開催

従来の議会報告会から以下の点を見直しました。

①報告の場→意見交換の場

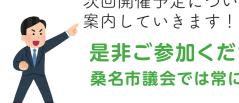
議員からの報告の時間を縮小し、 市民の皆さんと**意見交換をする時間を拡大!**

②開催日数の拡大 年間2日だった開催日数を年間10日に拡大して参加の機会を拡大! ③開催手法の見直し

この場でいただいた意見は常任委員会等で調査研究するなど議会活動

対面の講義形式から**ワークショップ形式に変更**し、少人数で意見交換し

に反映していく予定です! 次回開催予定については、ホームページ、広報くわな等で



み明をを

始け

是非ご参加ください!! 桑名市議会では常に皆さんの意見をお待ちしております!

常任委員会での取組に対する意見募集 各常任委員会では市政の課題に対して、取組内容等を決め、約1年調査・研究をしたう

えで、市長あてに政策提言書を提出したり、議員提案で条例を制定しています。 今回、取組内容等を決めるにあたって、市民の皆さんに意見募集を行う試みを実施しま した。 ※今回募集期間は既に終了しています。

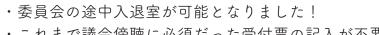
■意見提出方法は2種類で実施 ①インターネット ②窓口



個人、団体を合わせて18件、項目としては、24件の御意見をいただきました。 定期的に実施する予定ですので、改めてホームページ、SNS 等で告知します!

傍聴規則等の見直し





・これまで議会傍聴に必須だった受付票の記入が不要になりました! ※原則







